

ふれあいの里 総合相談支援センターニュース 08

2024・11

～地域での支えあい生まれるように～

『もっと！人と地域とつながる研修』を行いました！！

昨年開催された「人と地域とつながる研修」に参加された方へのフォローアップ企画として、「もっと！人と地域とつながる研修」を3回シリーズで開催しました。

1回目は、参加者の皆さんがそれぞれ「地域の高齢者や子どもに声掛けをする」、「昔の友達に週1回メールする」など、少しの工夫でできそうなチャレンジを決めて取り組みを開始。

2回目では、「まちの保健室」などで活躍するコミュニティーナースの中山早織さんのナビゲートで、超高齢社会体験ゲーム「コミュニティーコーピングゲーム」を体験。

最終回では、皆さんがチャレンジしてみたことで生まれた、もっと「役に立ちたい！」、「助けがほしい！」等の想いを皆さんに呼びかけ、参加者から直接アドバイスをもらうプロアクションカフェ方式でグループワークを行いました。

コミュニケーションエンジニアの原田博一さん（株式会社イミカ）からは、人と地域とつながるためのコツとして、「**小さな一歩を踏み出してみると、見える景色が大きく変わる。**」「**偶然の出来事を、幸運な機会ととらえて活かす。**」「**自分が楽しめることを優先する。**」「**同じ志を持った仲間を見つける。**」などたくさんの素敵なアドバイスをいただきました。

受講者さんの感想



「自分だけで出来ることは限られているので仲間を作って展開したい」
「やってみたことが皆さん確実に成果を上げていると思った」
「ゲームもグループワークも新鮮で楽しかった」
など感想をいただきました。

ありがとうございました！
これからもよろしくお願いします♪

えしこに（ふれあいの里総合相談支援センター）

米子市福祉保健部福祉政策課

☎ 0859-21-8428

【住所】〒683-0811

鳥取県米子市錦町1-139-3（ふれあいの里2階）

【メール】furesato@city.yonago.lg.jp



バスでお越しの場合

【米子駅より】

- だんだんバス（ループバス）乗車
ふれあいの里（敷地内）で下車
- 一般路線バス（イオン線・産業体育館線 t等）乗車
公会堂前で下車後、徒歩5分

JRでお越しの場合

JR米子駅からJR境港線に乗り、
富士見町駅で下車後、徒歩5分



「えしこに」はどんな相談を受けているの？

前回に引き続き、「えしこに」の相談内容を一部ご紹介します。

(個人情報の保護のため、特定できないよう内容を加工しています。)

【相談者は？】 母親

【だれのことで？】 30代息子

【お困りごとは？】

小学校から不登校。高校は卒業検定を受けるが就労経験はない。母親は就労してほしいと思っている。本人と両親の関係性は良く、会話ができる状況。



【えしこには何をした？】

本人、母親と3人で面談。

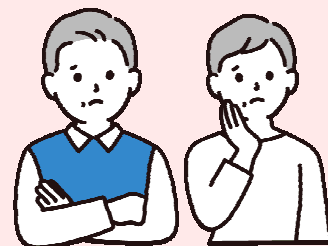
社会との関わりに不安があり、人とのコミュニケーションが苦手であることが分かった。

その後、本人の興味・関心があることについて話を聞き、まずは家族以外の人と関わることを提案。居場所の提案や就労準備支援事業につなぎながら、将来の生き方を一緒に考え、継続的に支援している。

えしこにでは、このような
「ひきこもり」に関する相談も
受けています。

「ひきこもり」の状態から、ご本人やご家族だけで抜け出すことは、とても大変なことです。
一緒にこれからのことを考えていきましょう。

どこの窓口に相談していいかわからない・・・



Interview

2024年やり残したことは？

えしこにスタッフの つ・ぶ・や・き

断捨離。
また来年か… (ゆ)

健診ですね…
はい、行きます、絶対。(ひ)

県内の牛骨ラーメン
店食べ歩き制覇!!
あと何年かかるかな
… (ま)

引越後の片付け
…半年近くなる
のにまだ整いま
せん (か)

富士登山。友人と行く
はずが予定合わずキャ
ンセルに… (の)

ホットクックを買
いたかったのに踏
み切れず1年経ち
ました (い)

海外旅行!!主人
とゆっくり現実
逃避したい～
(ふ)

お気軽にご相談ください

